

「単価転記エクセル」の使い方

取扱説明書

「単価転記エクセル」の使い方

(取扱説明書)

目 次

1. ソフトウェア概要
2. サンプル見積書(1 ga.xlsx)を開く
3. 本ソフトウェア(tankatenki.xlsm)を開く
4. サンプル書式データ(1 a.txt)を開く
5. 書式データの手入力
6. シート名取得
7. シート選択
8. 単価表の自動作成
9. 単価入力
10. 単価の自動転記
11. 単価転記後の内訳書
12. その他のサンプル見積書について
13. プログラムについて
14. 使用に当たっての注意事項 (エラー回避等)
15. 免責事項

【フリーソフトのダウンロードファイル一式】

(tankatenki.zipの内容)

- | | |
|---|----|
| 1. フリーソフト版 (tankatenki.xlsm) | 1個 |
| 2. サンプル見積書(1 ga.xlsx,1 gb.xlsx,2g.xlsx,3g.xlsx) | 4個 |
| 3. サンプル設定表(1 a.txt,1b.txt,2txt,3txt) | 4個 |
| 4. サンプル単価表(1a.xlsx,1b.xlsx,2.xlsx,3.xlsx) | 4個 |
| 5. 「単価転記エクセル」の使い方(本書) | 1個 |
| 6. Readme.txt | 1個 |

【シェアウェアのダウンロードファイル一式】

(tankatenki-s.zipの内容:上記1~6+下記2個)

- | | |
|---|----|
| 1. Readme-s.txt | 1個 |
| 2. シェアウェア版 (tankatenki-s.xlsm 要ライセンスキー) | 1個 |

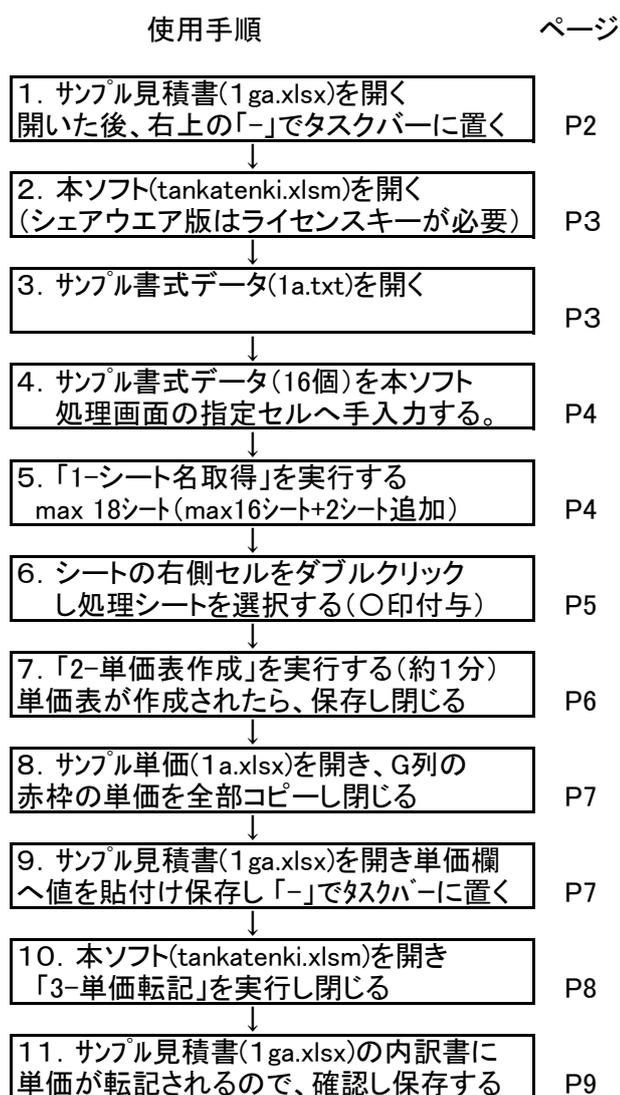
「単価転記エクセル」のフリーソフト版とシェアウェア版を「本ソフト」と呼びます。
**Excelおよび各バージョン、VBA、Windowsなどは、米国Microsoft社の登録商標です。

1. ソフトウェア概要

本ソフトウェアは、入札等の目的で外部から入手したエクセルブック形式の見積書への単価入力の迅速化に焦点を当てた、エクセルソフトです。(VBAマクロで記述)見積書の先頭に「単価表」シートを追加し、内訳書の単価項目を拾い出して単価表へ自動リストアップします。使用者が単価表へ単価を手入力した後、1クリックで内訳書へ瞬時に単価転記します。このように単純な機能ですが、様々な書式の内訳書が処理可能なので手軽に扱え、かつ単価入力の時間短縮に威力を発揮するツールです。フリーソフト版は見積書のシート数がmax16と制限があり、かつ、マクロ非表示です。シェアウェア版はライセンスキーの購入が必要です。ライセンスキーで開きます。シェアウェア版はシート数がmax200で、マクロ編集や加工・他ソフトへの転用が可能です。本ソフトで扱う内訳書の単価書式タイプは1行タイプ(サンプル1ga.xlsx)、2行タイプ(サンプル2g.xlsx)及び3行タイプ(サンプル3g.xlsx)の3種類です。1行タイプは本説明書P2の内訳書のように、1単価項目が名称、摘要、数量、単位、単価及び金額等のように、1行の複数セルで構成されています。2行タイプ、3行タイプについては、同梱のサンプル見積書をご覧ください。

取扱説明書での使用ファイル

- ①本ソフト(tankatenki.xlsm 又は tankatenki-s.xlsm)
- ②サンプル見積書(1ga.xlsx) 1行タイプの見積書(単価欄空白)
- ③サンプル書式データ(1a.txt) (メモ帳 数値等16項目)
- ④サンプル単価表(1a.xlsx) (参考単価)



3. 本ソフト(tankatenki.xlsx)を開く

(処理画面)

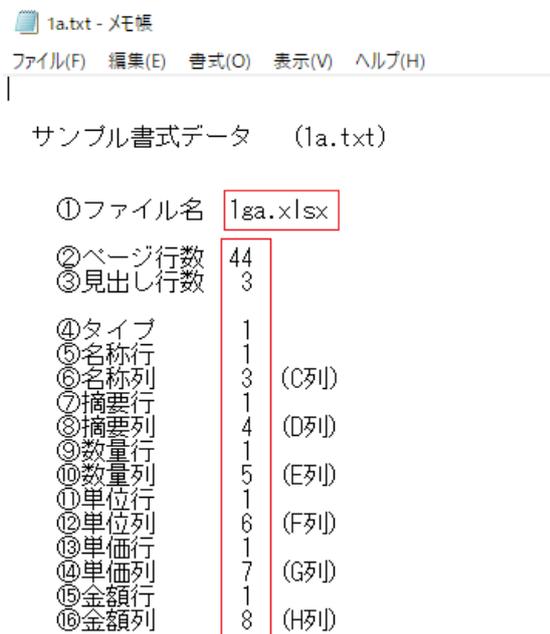
図2



4. サンプル書式データ(1a.txt)を開く

(添付メモ帳)

図3



本ソフトの処理画面(図2)の①～⑯に上記の各設定値を入力します。

①はファイル名 1ga.xlsx (拡張子含む)を入力します。

②～⑯はそれぞれ右側赤枠の半角英数字を入力します。

5. 書式データの手入力

(書式データ入力後の処理画面)

図4

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1		1-シート名取得		フリーソフト版		tankatenkixlsm			ver	2023/3/1		
2				計算式設定Round(A*B,0)	<input type="radio"/> on				内訳書の書式データ	④ 書式タイプ	1	
3		2-単価表作成	3-単価転記	計算式設定 Int(A*B)	<input checked="" type="radio"/> off				② ページ行数	③ 見出し行数	⑤ 名称 行	1
4									⑥ 名称 列	⑦ 摘要 行	3	C
5		① 処理対象ファイル名		*max 試用版 18シート シェアード 200シート			44	3	⑧ 摘要 列	⑨ 数量 行	1	
6		1ga.xlsx		*max 5000単価項目					⑩ 数量 列	⑪ 数量 行	4	D
7		全シート数		選択されたシート数		シート選択	単価表作成	単価項目数	⑫ 数量 列	⑬ 数量 行	1	
8									⑭ 数量 列	⑮ 数量 行	5	E
9		シート名	シート選択	内訳書のシート名		ページ数	開始ページ	終了ページ	① 単位 行	② 単位 列	1	
10	1		↓						③ 単位 行	④ 単位 列	6	F
11	2								⑤ 単位 行	⑥ 単位 列	1	
12	3								⑦ 単位 行	⑧ 単位 列	7	G
13	4								⑨ 金額 行	⑩ 金額 列	1	
14	5								⑪ 金額 行	⑫ 金額 列	8	H
15	6											
16	7											
17	8											
18	9											
19	10											
20	11											
21	12											
22	13											
23	14											
24	15											
25	16											
26	17											
27	18											
28	19											
29	20											
30	21											

*ここで説明した書式データの値を理解し、実際の内訳書に適用できるようになれば本ソフトを日常業務で活用することが可能になります。

6. シート名取得

(1-シート名取得ボタン実行後の処理画面)

図5

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1		1-シート名取得		フリーソフト版		tankatenkixlsm			ver	2023/3/1		
2				計算式設定Round(A*B,0)	<input type="radio"/> on				内訳書の書式データ	④ 書式タイプ	1	
3		2-単価表作成	3-単価転記	計算式設定 Int(A*B)	<input checked="" type="radio"/> off				② ページ行数	③ 見出し行数	⑤ 名称 行	1
4									⑥ 名称 列	⑦ 摘要 行	3	C
5		① 処理対象ファイル名		*max 試用版 18シート シェアード 200シート			44	3	⑧ 摘要 列	⑨ 数量 行	1	
6		1ga.xlsx	ok	*max 5000単価項目					⑩ 数量 列	⑪ 数量 行	4	D
7		全シート数		選択されたシート数		シート選択	単価表作成	単価項目数	⑫ 数量 列	⑬ 数量 行	1	
8		17							⑭ 数量 列	⑮ 数量 行	5	E
9		シート名	シート選択	内訳書のシート名		ページ数	開始ページ	終了ページ	① 単位 行	② 単位 列	1	
10	1	単価表	↓						③ 単位 行	④ 単位 列	6	F
11	2	作業ファイル							⑤ 単位 行	⑥ 単位 列	1	
12	3	仕訳書(総括)							⑦ 単位 行	⑧ 単位 列	7	G
13	4	仕訳書(共通)							⑨ 金額 行	⑩ 金額 列	1	
14	5	内訳書(共通)							⑪ 金額 行	⑫ 金額 列	8	H
15	6	1仕訳書(解体)										
16	7	内訳書(解体)										
17	8	2仕訳書(アスベスト)										
18	9	内訳書(アスベスト)										
19	10	3仕訳書(電気)										
20	11	内訳書(電気)										
21	12	4仕訳書(機械)										
22	13	内訳書(機械)										
23	14	5仕訳書(階段改修工事)										
24	15	内訳書(階段改修工事)										
25	16	6仕訳書(備品処理)										
26	17	内訳書(備品処理)										
27	18											
28	19											
29	20											
30	21											

図5の左上の「1-シート名取得」ボタンを押すと単価表、作業ファイルが追加され3仕訳書(総括)~17内訳書(備品処理)まで全シート名がリストアップされます。

7. シート選択

(シート選択セルをダブルクリック)

図6

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1		1-シート名取得		フリーソフト版		tankatenk.xlsx			ver	2028/3/1	
2				計算式設定Round(A*B,0)	<input type="radio"/> on			内訳書の書式データ	④ 書式列	1	
3		2-単価表作成		計算式設定 Int(A*B)	<input checked="" type="radio"/> off			② ページ 行数	③ 見出し 行数	⑤ 名称 列	1 3
4									⑥ 名称 列	3	C
5		① 処理対象ファイル名		*max 試用版 18シート シェアウェア 200シート			44	3	⑦ 摘要 行	1	
6		1ga.xlsx	ok	*max 5000単価項目					⑧ 摘要 列	4	D
7		全シート数		選択されたシート数	シート選択	単価表作成	単価項目数		⑨ 数量 行	1	
8		17		7	ok				⑩ 数量 列	5	E
9		シート名	シート選択	内訳書のシート名	ページ数	開始ページ	終了ページ		⑪ 単位 行	1	
10	1	単価表	ダブルクリック						⑫ 単位 列	6	F
11	2	作業ファイル	↓						⑬ 単価 行	1	
12	3	仕訳書(総括)							⑭ 単価 列	7	G
13	4	仕訳書(共通)							⑮ 金額 行	1	
14	5	内訳書(共通)	<input type="radio"/>	内訳書(共通)	4	1	4		⑯ 金額 列	8	H
15	6	1仕訳書(解体)	<input type="radio"/>	内訳書(解体)	6	1	6				
16	7	内訳書(解体)	<input type="radio"/>	内訳書(解体)	6	1	6				
17	8	2仕訳書(アスベスト)	<input type="radio"/>	内訳書(アスベスト)	4	1	4				
18	9	内訳書(アスベスト)	<input type="radio"/>	内訳書(アスベスト)	4	1	4				
19	10	3仕訳書(電気)	<input type="radio"/>	内訳書(電気)	6	1	6				
20	11	内訳書(電気)	<input type="radio"/>	内訳書(電気)	6	1	6				
21	12	4仕訳書(機械)	<input type="radio"/>	内訳書(機械)	11	1	11				
22	13	内訳書(機械)	<input type="radio"/>	内訳書(機械)	11	1	11		* 初めに取扱説明書 をお読み下さい。		
23	14	5仕訳書(階段改修工事)	<input type="radio"/>	内訳書(階段改修工事)	1	1	1				
24	15	内訳書(階段改修工事)	<input type="radio"/>	内訳書(階段改修工事)	1	1	1				
25	16	6仕訳書(備品処理)	<input type="radio"/>	内訳書(備品処理)	4	1	4				
26	17	内訳書(備品処理)	<input type="radio"/>	内訳書(備品処理)	4	1	4		リセット		
27											
28											
29											
30											

図6のC列12行以降のセルをダブルクリックすると○印が付加され、処理対象のシートとして選択され、右側の欄にシート名とページ数が自動的に記載されます。処理対象シートは通常、内訳書、細目内訳書、内訳明細書、別紙明細書等と呼ばれ、見積項目名称、摘要(又は規格、サイズ・寸法、形状等)、数量、単位単価及び金額の各欄が記載されているシートです。本サンプル1ga.xlsxでは「内訳書」と名称のついたシートです。

なお、本フリー版はシート数に制限があり、単価表、作業ファイルを含めてmax 18シートで、それ以上の場合、エラー表示がでます。シェアウェア版はmax200シートで余裕がありますので、必要な方はシェアウェア版をお求めください。

F8セルに「ok」表示がでて、必要なシートの選択が済んだら次ステップに進みます。(○印のついてないシートは処理対象外です。○印を取り消す場合はもう一度ダブルクリックしてください。)

注意

選択セルをダブルクリック後、ページ数、開始ページ、終了ページが自動的に表示されますが、まれに実際のシートのページ数と一致しないケースがあります。その場合、終了ページに正しい数値を手入力して訂正してください。ページ数欄には数式が設定されていて自動的に計算しますので、変更を加えないでください。

8. 単価表の自動作成

図6で左上2番目の「2-単価表作成」ボタンを押すと、処理が開始されます。およそ1分くらいでメッセージがでて、図7の単価表ができます。

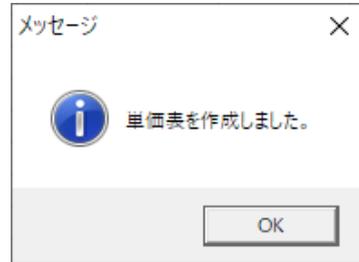


図7は選択シートから単価項目(531個)が自動的にリストアップされた表です。実業務で本ソフトを使用する場合、G列に手作業で単価を入力します。

(2-単価表作成実行後の単価表、赤枠の単価欄は空白) 図7

	A	B	C	D	E	F	G	H
		名称	摘要	数量	単位	単価		532
1		仮囲い	設置費 仮囲鉄板 H=2.0m	99	m			
2		仮囲い	供用1日賃料 修理費含む 仮囲鉄板	99	m			
3		仮囲い	基本料 修理費含む 仮囲鉄板 H=2.0m	99	m			
4		仮囲い	撤去費 仮囲鉄板 H=2.0m	99	m			
5		仮囲い運搬	H=2.0m	99	m			
6		クロスゲート	幅5.0m引き分け 基本料 設置費	1	箇所			
7		クロスゲート	幅5.0m引き分け リース料	170	日			
8		土のう積み ビニールシート掛	W600.5袋 設置費(4450)	16.2	m			
9		土のう積み ビニールシート掛	W600.3袋 設置費(4300)	36.9	m			
10		釜場	1,500×1,500(φ50φ77含む)	1	箇所			
11		ハーロー新設	5,000×5,500×厚100~600	1	箇所			
12		交通誘導員		170	日			
13		枠組本足場(手すり先行方)	建枠 900×1700 布枠500×240掛払い	356	m2			
14		枠組本足場(手すり先行方)	建枠 900×1700 布枠500×240供用1日	356	m2			
15		枠組本足場(手すり先行方)	建枠 900×1700 布枠500×240基本料	356	m2			
16		枠組本足場(手すり先行方)	建枠 900×1700 布枠500×240掛払い	2262	m2			
17		枠組本足場(手すり先行方)	建枠 900×1700 布枠500×240供用1日	2262	m2			
18		枠組本足場(手すり先行方)	建枠 900×1700 布枠500×240基本料	2262	m2			
19		安全手すり(手すり先行方)	枠組本足場用 掛払い手間	188	m			
20		安全手すり(手すり先行方)	枠組本足場用供用1日賃料 修理費含む	188	m			
21		安全手すり(手すり先行方)	枠組本足場用 基本料 修理費含む	188	m			
22		防音シート張り	防炎処理	2618	m2			
23		内部仕上足場	掛払い手間 脚立足場階高4.0m以下	2612	m2			
24		内部仕上足場	供用1日賃料 修理費含む脚立足場 階	2612	m2			
25		内部仕上足場	基本料 修理費含む脚立足場 階高4.0m	2612	m2			
26		内部仕上足場(手すり先行)	掛払い手間 枠組欄足場階高4.0m超5.7m	139	m2			
27		内部仕上足場(手すり先行)	供用1日賃料 修理費含む 枠組欄足場	139	m2			
28		内部仕上足場(手すり先行)	基本料 修理費含む 枠組欄足場 階高4.0m	139	m2			
29		内部仕上足場(手すり先行)	掛払い手間 枠組欄足場階高5.7m超7.4m	82.2	m2			
30		内部仕上足場(手すり先行)	供用1日賃料 修理費含む 枠組欄足場	82.2	m2			
31		内部仕上足場(手すり先行)	基本料 修理費含む 枠組欄足場 階高5.7m	82.2	m2			
32		仮設材運搬(枠組本足場)	建枠幅900	2618	m2			
33		仮設材運搬(安全手すり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	188	m			
34		仮設材運搬(内部仕上足場)	4階 解体用	2612	m2			
35		仮設材運搬(内部仕上足場)	(手すり先行方式)階高4.0m超5.0m未満	139	m2			
36		仮設材運搬(内部仕上足場)	(手すり先行方式)階高5.7m超7.4m未満	82.2	m2			
37		仮設材運搬(シート・ネット類)		2618	m2			
38		コンクリートとりこわし	RC造 基礎部圧砕機・ブレード併用 標準	759	m3			
39		コンクリートとりこわし	RC造 地上部 圧砕機 標準	1710	m3			
40		CB積みとりこわし	コンクリートブレード 集積共	248	m3			
41		鉄筋切断	集積共	2444	m3			
42		コンクリート類集積・積み込み	機械	2444	m3			
43		とりこわし機械運搬費(ベ-	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.8m3	1	往復			
44		散水費		1253	m2			
45		外装材とりこわし	壁下地(LGS)集積共	77.5	m2			
46		外装材とりこわし	厚0.8 鉄板 集積共	77.5	m2			
47		外装材とりこわし	天井下地(野縁組)ボード別途 集積共	124	m2			
48		外装材とりこわし	天井下地(LGS)ボード別途 集積共	308	m2			
49		外装材とりこわし	天井アルミパネル集積共	110	m2			
50		外装材とりこわし	トブライト 1300×1300集積共	2	箇所			
51		外装材とりこわし	鉄骨スロープ 集積共	0.6	t			
52		内装材とりこわし	壁下地(LGS)集積共	55.2	m2			
53		内装材とりこわし	木造床組 集積共	201	m2			
54		内装材とりこわし	150角パイプ 集積共	139	m			
55		内装材とりこわし	400角パイプ 集積共	36	m			
56		内装材とりこわし	ビニール床シート 集積共	1824	m2			

9. 単価入力

同梱のサンプル単価(1a.xlsx)を開き、図8-1のG列赤枠の部分を選択コピーし
 サンプル見積書の単価表(図7)のG列単価欄へ値をペーストしてください。

図8-1

A	B	C	D	E	F	G	H
1	名称	積算	数量	単位	単価	532	
2	仮囲い	設置費 仮囲い板 H=2.0m	99	m	3,200		
3	仮囲い	借入1日賃料 仮理費含む 仮囲い板 H=2.0m	99	m	810		
4	仮囲い	基本料 仮理費含む 仮囲い板 H=2.0m	99	m	300		
5	仮囲い	撤去費 仮囲い板 H=2.0m	99	m	1,700		
6	仮囲い運搬	H=2.0m	99	m	500		
7	クロースト	幅5.0m引き分け 基本料 設置費	1	箇所	80,000		
8	クロースト	幅5.0m引き分け リース料	170	日	650		
9	土のう積み ビールネット掛け	W600×長さ4000	16.2	m	4,000		
10	土のう積み ビールネット掛け	W600×長さ4000	35.9	m	3,000		
11	築地	1,500×1,500×高さ70(寸)	1	箇所	60,000		
12	ハロー新設	5,000×5,500×厚100~400	1	箇所	160,000		
13	交通誘導員		170	日	11,000		
14	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400幅払い手摺 12m未満	356	m2	1,810		
15	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400幅借入1日賃料 仮理費含む	356	m2	810		
16	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400基本料 仮理費含む	356	m2	380		
17	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400幅払い手摺 24m未満	2,262	m2	1,680		
18	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400幅借入1日賃料 仮理費含む	2,262	m2	810		
19	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400基本料 仮理費含む	2,262	m2	380		
20	安全手すり(手すり先行方式)	特種足場用 借払い手摺	188	m	270		
21	安全手すり(手すり先行方式)	特種足場用借入1日賃料 仮理費含む	188	m	360		
22	安全手すり(手すり先行方式)	特種足場用 基本料 仮理費含む	188	m	110		
23	防音シート張り	防音処理	2,618	m2	880		
24	内部仕上足場	借払い手摺 脚立足場高さ4.0m以下	2,612	m2	470		
25	内部仕上足場	借入1日賃料 仮理費含む脚立足場 高さ4.0m以下	2,612	m2	210		
26	内部仕上足場	基本料 仮理費含む脚立足場 高さ4.0m以下 耐用数4	2,612	m2	30		
27	内部仕上足場(手すり先行方式)	借払い手摺 特種足場高さ4.0m以下5.0m未満	139	m2	3,360		
28	内部仕上足場(手すり先行方式)	借入1日賃料 仮理費含む 特種足場 高さ4.0m以下5.0m	139	m2	1,350		
29	内部仕上足場(手すり先行方式)	基本料 仮理費含む 特種足場 高さ4.0m以下5.0m未満	139	m2	480		
30	内部仕上足場(手すり先行方式)	借払い手摺 特種足場高さ5.7m以下7.4m未満	82.2	m2	3,300		
31	内部仕上足場(手すり先行方式)	借入1日賃料 仮理費含む 特種足場 高さ5.7m以下7.4m	82.2	m2	1,710		
32	内部仕上足場(手すり先行方式)	基本料 仮理費含む 特種足場 高さ5.7m以下7.4m未満	82.2	m2	640		
33	仮設材運搬(特種足場(手すり先行方式))	積材積0	2,618	m2	290		
34	仮設材運搬(安全手すり)	特種足場用(手すり先行方式)	188	m	70		
35	仮設材運搬(内部仕上足場 脚立4階 解体用)		2,612	m2	50		
36	仮設材運搬(内部仕上足場 脚立場(手すり先行方式) 高さ4.0m以下5.0m未満)		139	m2	600		
37	仮設材運搬(内部仕上足場 脚立場(手すり先行方式) 高さ5.7m以下7.4m未満)		82.2	m2	740		
38	仮設材運搬(シート・ネット類)		2,618	m2	7		
39	コンクリートとりこなし	RO道 基礎圧発機・7t以下 併用 標準	759	m3	3,600		
40	コンクリートとりこなし	RO道 地上部 圧發機 標準	1710	m3	3,200		
41	CE積みとりこなし	2t以下7t以下 集積共	248	m3	2,300		
42	鉄筋切替	集積共	2444	m3	900		
43	2t以下鉄筋積 締込み	機械	2444	m3	800		
44	とりこなし機械運搬費(ベ-排出方式対象型 油圧式70~9型 0.8m3)		1	往復	50,000		
45	敷水費		1253	m2	700		
46	外装材とりこなし	厚下地(LGS)集積共	77.5	m2	500		
47	外装材とりこなし	厚0.8鉄板 集積共	77.5	m2	1,000		
48	外装材とりこなし	天井下地(管線隠)ボード別途 集積共	124	m2	400		
49	外装材とりこなし	天井下地(LGS)別途 集積共	308	m2	500		
50	外装材とりこなし	天井7.8以下7.8以上集積共	110	m2	800		
51	外装材とりこなし	ト7.8以下1300×1300集積共	2	箇所	1,500		
52	外装材とりこなし	鉄骨2t以下集積共	0.6	t	70,000		
53	内装材とりこなし	集積7t以下集積共	55.2	m2	1,100		
54	内装材とりこなし	木造床組 集積共	201	m2	800		
55	内装材とりこなし	150mm厚 集積共	139	m	1,000		
56	内装材とりこなし	400mm厚 集積共	36	m	1,000		
57	内装材とりこなし	ビ-ル床シート 集積共	1824	m2	400		

コピーで単価欄の入力が済んだら(図8-2)、一旦サンプルファイル(1ga.xlsx)を保存して
 下さい。そして、右上の「-」でタスクバーに引っ込めて下さい

図8-2

A	B	C	D	E	F	G	H
1	名称	積算	数量	単位	単価	532	
2	仮囲い	設置費 仮囲い板 H=2.0m	99	m	3,200		
3	仮囲い	借入1日賃料 仮理費含む 仮囲い板 H=2.0m	99	m	810		
4	仮囲い	基本料 仮理費含む 仮囲い板 H=2.0m	99	m	300		
5	仮囲い	撤去費 仮囲い板 H=2.0m	99	m	1,700		
6	仮囲い運搬	H=2.0m	99	m	500		
7	クロースト	幅5.0m引き分け 基本料 設置費	1	箇所	80,000		
8	クロースト	幅5.0m引き分け リース料	170	日	650		
9	土のう積み ビールネット掛け	W600×長さ4000	16.2	m	4,000		
10	土のう積み ビールネット掛け	W600×長さ4000	35.9	m	3,000		
11	築地	1,500×1,500×高さ70(寸)	1	箇所	60,000		
12	ハロー新設	5,000×5,500×厚100~400	1	箇所	160,000		
13	交通誘導員		170	日	11,000		
14	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400幅払い手摺	356	m2	1,810		
15	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400借入1日賃料	356	m2	810		
16	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400基本料	356	m2	380		
17	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400幅払い手摺	2,262	m2	1,680		
18	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400幅借入1日賃料	2,262	m2	810		
19	特種足場(手すり先行方式)	積材 300×1700 布材500×400基本料	2,262	m2	380		
20	安全手すり(手すり先行方式)	特種足場用 借払い手摺	188	m	270		
21	安全手すり(手すり先行方式)	特種足場用借入1日賃料 仮理費含む	188	m	360		
22	安全手すり(手すり先行方式)	特種足場用 基本料 仮理費含む	188	m	110		
23	防音シート張り	防音処理	2,618	m2	880		
24	内部仕上足場	借払い手摺 脚立足場高さ4.0m以下	2,612	m2	470		
25	内部仕上足場	借入1日賃料 仮理費含む脚立足場 高さ4.0m以下	2,612	m2	210		
26	内部仕上足場	基本料 仮理費含む脚立足場 高さ4.0m以下 耐用数4	2,612	m2	30		
27	内部仕上足場(手すり先行方式)	借払い手摺 特種足場高さ4.0m以下5.0m未満	139	m2	3,360		
28	内部仕上足場(手すり先行方式)	借入1日賃料 仮理費含む 特種足場 高さ4.0m以下5.0m	139	m2	1,350		
29	内部仕上足場(手すり先行方式)	基本料 仮理費含む 特種足場 高さ4.0m以下5.0m未満	139	m2	480		
30	内部仕上足場(手すり先行方式)	借払い手摺 特種足場高さ5.7m以下7.4m未満	82.2	m2	3,300		
31	内部仕上足場(手すり先行方式)	借入1日賃料 仮理費含む 特種足場 高さ5.7m以下7.4m	82.2	m2	1,710		
32	内部仕上足場(手すり先行方式)	基本料 仮理費含む 特種足場 高さ5.7m以下7.4m未満	82.2	m2	640		
33	仮設材運搬(特種足場(手すり先行方式))	積材積0	2,618	m2	290		
34	仮設材運搬(安全手すり)	特種足場用(手すり先行方式)	188	m	70		
35	仮設材運搬(内部仕上足場 脚立4階 解体用)		2,612	m2	50		
36	仮設材運搬(内部仕上足場 脚立場(手すり先行方式) 高さ4.0m以下5.0m未満)		139	m2	600		
37	仮設材運搬(内部仕上足場 脚立場(手すり先行方式) 高さ5.7m以下7.4m未満)		82.2	m2	740		
38	仮設材運搬(シート・ネット類)		2,618	m2	7		
39	コンクリートとりこなし	RO道 基礎圧發機・7t以下 併用 標準	759	m3	3,600		
40	コンクリートとりこなし	RO道 地上部 圧發機 標準	1710	m3	3,200		
41	CE積みとりこなし	2t以下7t以下 集積共	248	m3	2,300		
42	鉄筋切替	集積共	2444	m3	900		
43	2t以下鉄筋積 締込み	機械	2444	m3	800		
44	とりこなし機械運搬費(ベ-排出方式対象型 油圧式70~9型 0.8m3)		1	往復	50,000		
45	敷水費		1253	m2	700		
46	外装材とりこなし	厚下地(LGS)集積共	77.5	m2	500		
47	外装材とりこなし	厚0.8鉄板 集積共	77.5	m2	1,000		
48	外装材とりこなし	天井下地(管線隠)ボード別途 集積共	124	m2	400		
49	外装材とりこなし	天井下地(LGS)別途 集積共	308	m2	500		
50	外装材とりこなし	天井7.8以下7.8以上集積共	110	m2	800		
51	外装材とりこなし	ト7.8以下1300×1300集積共	2	箇所	1,500		
52	外装材とりこなし	鉄骨2t以下集積共	0.6	t	70,000		
53	内装材とりこなし	集積7t以下集積共	55.2	m2	1,100		
54	内装材とりこなし	木造床組 集積共	201	m2	800		
55	内装材とりこなし	150mm厚 集積共	139	m	1,000		
56	内装材とりこなし	400mm厚 集積共	36	m	1,000		
57	内装材とりこなし	ビ-ル床シート 集積共	1824	m2	400		

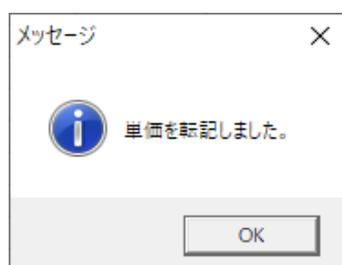
10. 単価の自動転記

本ソフトを再び開き、図9のやや左上の「3-単価転記」ボタンを押すと数秒で全ての単価が内訳書へ転記されます。

(3-単価転記実行ボタン)

図9

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1		1-シート名取得		フリーソフト版		tankatenkizism		ver	2023/3/1		
2		2-単価表作成	3-単価転記	計算式設定Round(A*B,0)	<input type="radio"/> on	内訳書の書式データ	④ 書式列	1			
3				計算式設定Int(A*B)	<input checked="" type="radio"/> off	② ページ ③ 見出し	⑤ 名称 行	1			
4						行数	⑥ 名称 列	3	C		
5		① 処理対象ファイル名		*max 試用版 18シート シェアウェア 200シート		44	⑦ 摘要 行	1			
6		1ea.xlsx	ok	*max 5000単価項目			⑧ 摘要 列	4	D		
7		全シート数		選択されたシート数	シート選択	単価表作成	⑨ 数量 行	1			
8		17		7	ok	ok	⑩ 数量 列	5	E		
9		シート名	シート選択	内訳書のシート名	ページ数	開始ページ	⑪ 単位 行	1			
10	1	単価表	ダウンロード				⑫ 単位 列	6	F		
11	2	作業ファイル	↓				⑬ 単価 行	1			
12	3	仕訳書(総括)					⑭ 単価 列	7	G		
13	4	仕訳書(共通)					⑮ 金額 行	1			
14	5	内訳書(共通)	<input type="radio"/>	内訳書(共通)	4	1	⑯ 金額 列	8	H		
15	6	1 仕訳書(解体)									
16	7	内訳書(解体)	<input type="radio"/>	内訳書(解体)	6	1	6				
17	8	2 仕訳書(アスベスト)									
18	9	内訳書(アスベスト)	<input type="radio"/>	内訳書(アスベスト)	4	1	4				
19	10	3 仕訳書(電気)									
20	11	内訳書(電気)	<input type="radio"/>	内訳書(電気)	6	1	6				
21	12	4 仕訳書(機械)									
22	13	内訳書(機械)	<input type="radio"/>	内訳書(機械)	11	1	11				
23	14	5 仕訳書(階段改修工事)									
24	15	内訳書(階段改修工事)	<input type="radio"/>	内訳書(階段改修工事)	1	1	1				
25	16	6 仕訳書(備品処理)									
26	17	内訳書(備品処理)	<input type="radio"/>	内訳書(備品処理)	4	1	4				
27	18										
28											
29											
30											



参考1 仮に全単価100で実行してみる。

実業務で単価を入力する前に、全部の単価を仮に“100”として単価欄に入力し、転記してみます。

それによって、処理が正常か、金額計算、小計、合計等の計算式にミスがないかどうかをチェックすることができます。

参考2 単価を元の空白に戻す

サンプル見積書の内訳書を元の単価空白の状態に戻したい時は、図8-2の単価欄を選択してマウス右クリックで「数式と値のクリア(N)」を実行後、再度、単価転記を実行してください。全ての内訳書の単価が空白になります。

この操作で上記参考1と組み合わせて、処理の再現性を確認することができます。

11. 単価転記後の内訳書

単価・金額欄に金額が表示されました。

サンプル見積書(1ga.xlsx)

図10

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	〇〇〇〇建物解体工事								
2	内 訳 書								
3	NO	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
4	1	共通仮設工事(積み上げ)							
5									
6		仮囲い	設置費 仮囲鉄板 H=2.0m	99.0	m	3,200	316,800		
7		仮囲い	供用1日費料 除運費含む 仮囲鉄板 H=2.0m ±=1.2m W=900 塗装無し	99.0	m	810	80,190	90日	
8		仮囲い	基本料 除運費含む 仮囲鉄板 H=2.0m ±=1.2m W=900 塗装無し	99.0	m	300	29,700		
9		仮囲い	撤去費 仮囲鉄板 H=2.0m	99.0	m	1,700	168,300		
10		仮囲い運搬	H=2.0m	99.0	m	500	49,500		
11		クロスゲート	幅5.0m引き分け 基本料 設置費	1	箇所	80,000	80,000		
12		クロスゲート	幅5.0m引き分け リース料	170	日	650	110,500		
13		土のう積み ビニールシート掛け	W600,5袋 設置費(H450)	16.2	m	4,000	64,800		
14		土のう積み ビニールシート掛け	W600,3袋 設置費(H300)	36.9	m	3,000	110,700		
15		釜場	1,500×1,500(φ50k*ソク含む)	1	箇所	60,000	60,000		
16		ハーロー新設	5,000×5,500×厚100~600	1	箇所	160,000	160,000		
17		交通誘導員		170	日	11,000	1,870,000		
18									
19									
20									

12. その他のサンプル内訳書について

説明したサンプル見積書1ga (1ga.xlsx)の他に次のようなサンプル見積書等が用意されています。

- サンプル見積書1gb (1gb.xlsx)、サンプル書式データ(1b.txt)、サンプル単価(1b.xlsx)
- サンプル見積書2g (2g.xlsx)、サンプル書式データ(2.txt)、サンプル単価(2.xlsx)
- サンプル見積書3g (3g.xlsx)、サンプル書式データ(3.txt)、サンプル単価(3.xlsx)

上記のように書式タイプが違う内訳書がありますが、入力方法は同じなのでサンプル書式データの値が内訳書の行や列のどの部分かを理解することがポイントです。いずれのサンプルも ①書式データ入力、②シート名取得、③シート選択、④単価表作成、⑤単価入力、⑥単価転記 の順に操作します。

13. プログラムについて

ソフトウェアの使用環境

本ソフトは Microsoft Excel 2010 のVBAマクロで作成されています。
エクセルを「マクロ有効」にした環境でのみ使用可能です。シェアウェア版はライセンスキー入力で開き、ブック保護解除後に保存して下さい。(パスワード再入力不要にする)

ソフトを作成した動機

見積業務で内訳書のシート数が比較的多く、ページ数が50~150ページ程度に達すると通常の手作業入力では時間がかかり、操作を自動化し、効率化する必要性に迫られました。”単価項目をリストアップし、単価入力後に転記する”という単純な発想で、作業を自動化し、大幅に時間短縮を図ったのが本ソフトです。

プログラムの処理機能やソフトの使用上の特徴は次の通りです。

■書式データの入力

処理対象の内訳書の書式を特定し、コピーや転記の際の、セルの位置決め計算を可能するためのデータ入力です。サンプル内訳書からサンプル書式データがどの値なのかを理解することが、本ソフトを実業務に適用するポイントになります。
手入力する書式データはファイル名称1個と書式の行と列を指定する15個の数値です。

■見積書(エクセルブック)のシート名取得

エクセルブックの全シート名と単価表及び作業ファイルのシート名を自動取得し、処理画面に表示します。
この場合、非表示シートがあるとエラーになりますのでご注意ください。(対応は後述)

■処理対象シートの選択

見積りの明細単価項目が記載された内訳書(または細目内訳書、内訳明細書等)を処理対象としますので、該当するシートの指定セルをダブルクリックし、選択します。
ダブルクリックすると○印が付与されます。キャンセルは○印をもう一度ダブルクリックします。

■単価表の自動作成

処理対象に指定した内訳書の単価欄までのデータを、1ページずつ、作業ファイルへ値を自動コピーします。作業ファイル上で、「名称セル」と「単位セル」が空白でない行を単価項目と判定し、単価項目以外の行を自動削除します。判定された単価項目は左端から単価欄までをさらに自動コピーし、「単価表」シートへ上から順に値を貼り付けます。最後の内訳書シートの最終ページまで、繰り返し処理してリストアップは完了します。リストアップ後の単価表の重複項目を自動で削除します。同じ名称、同じじ摘要、同じ単位の単価項目は同じ単価という前提で、重複項目を1個だけ残し、他は削除します。

■単価の入力

本ソフトでは単価データの提供はしません。実業務では使用者ご自身の判断で単価を手入力して下さい。本ソフトの使い方を分かりやすくするために、サンプル見積書については、便宜的にサンプル単価表を添付しましたのでコピー&ペーストでお使い下さい。

■単価の自動転記

単価表には内訳書と同じ「名称データ」、「摘要データ」、「単位データ」が記載されています。単価表のこの3項目データと内訳書の3項目データを照合して、単価項目を特定し単価表の単価を内訳書へ自動転記します。
実際に本ソフト処理画面の「単価転記」コマンドボタンで実行してみると、500個程の単価を僅か数秒で内訳書へ転記しますので、作業時間を大幅に短縮できるのです。

■単価表の余白活用

単価表(エクセルシート)の単価欄の右側は余白になっているので、単価の算出計算また単価調整やコメントの記入等、様々な活用することができます。

■見積書の客先等への提出

本ソフトで処理した見積書は作業ファイルと単価表のシートを削除し、元の名前で保存すれば、書式の修正等がないケースでは、元の見積書と同じ書式に金額が入っただけなので、そのまま客先等へ提出可能です。

以上が本ソフトを作った動機とプログラムの機能等の概要です。

14. 使用に当たっての注意事項（エラー回避等）

【1】ファイル名单純化

例えば、入札用の見積書等を受け取って、処理を始める場合、最初に処理ファイル名を入力する必要がありますが、当初のファイルはそのままにして、「名前を付けて保存」操作で「a1.xlsx」など単純なファイル名で保存し、それを使用するようお勧めします。通常の日本語ファイル名では判別にエラーが出やすく、「ファイルが開いていません」とか、「ファイル名が一致しません」等、最初で手間取るのを防ぐためです。

【2】書式の統一性

本ソフトでは、内訳書の書式は一貫して同一の書式で作成されていて、適切にコンピュータ処理できることを前提としています。第三者から与えられた見積書は書式に統一性があるかどうかを事前にチェックする必要があります。整合性のとれていない見積書では、やむを得ず書式に変更を加えたり、単価名称等に文言を補足したりして、コンピュータ処理に支障がないよう修正しなければならないケースもあります。

【3】単価項目の判定

見出し行より下の行について、内訳書タイプの行数毎に区切って、自動判定処理します。方法は「名称セル」と「単位セル」両方が空白でない場合には単価項目と判定します。また言い換えると、単位セルが空白である行は単価項目ではないと判定し、リストアップされません。「名称セル」が空白の場合も同様です。エラーにはなりません。

【4】非表示シートの削除

非表示シートがあるとエラーになります。表示後、削除することをお勧めします。

【5】計算式の自動設定

セレクトボタンを「off」から「on」へ切り替えて、計算式設定ボタンを押下して下さい。金額欄に設定できる計算式は下記の2種類です。

①金額=Round(数量×単価, 0)・・・少数点以下四捨五入

②金額=Int(数量×単価)・・・少数点以下切り捨て

金額欄が他セルに関連付けされている場合でも式を書き込みますので、注意して下さい。元の内訳書の金額欄に計算式が設定されている場合は、そのままにしていた方がよいでしょう。

【6】フリーソフト版の変更・加工・転用の禁止

本ソフトの著作権は作者の okisky にあります。フリーソフト版は変更・加工・転用を禁止致します。ダウンロードした状態でのご使用をお願い致します。なお、マクロ編集、ソフト変更・転用等、制限なく自由に使えるシェアウェア版を(株)Vectorで安価で公開していますので、必要な方はお求め願います。

【7】不正競争防止法に関して

このソフトウェアは、技術的制限手段が施された著作物のリップング等、改正不正競争防止法で定められた違法行為に抵触するものではありません。

15. 免責事項

本ソフトウェアを使用したことによる、いかなる損害についても、作者は責任を負いません。使用者の責任でお使い下さい。

本ソフトへの質問は「Readme.txt」の冒頭記載のメール宛てでお願い致します。